

坂出市議会報告会 2018

1 開会

2 議員紹介

3 議会報告会

○予算の概要

○新規主要事業・審議内容の概要

- ・ 総務消防委員会
- ・ 教育民生委員会
- ・ 市民建設委員会

4 意見交換会

5 閉会

議会報告会資料 目次

報告編

予算の概要	1
新規主要事業・審議内容の概要	
総務消防委員会	3
教育民生委員会	5
市民建設委員会	7

資料編

坂出市議会基本条例前文	9
市議会の概要	10
坂出市議会議員名簿	18

平成30年4月
坂出市議会

平成30年度予算の概要

① 一般会計

総額 約239億1,100万円

約5.6%(約12億7,200万円) 増加

② 企業・特別会計

総額 約209億8,300万円

約16.9%(約42億7,000万円) 減少

・水道事業が県へ移行(皆減)

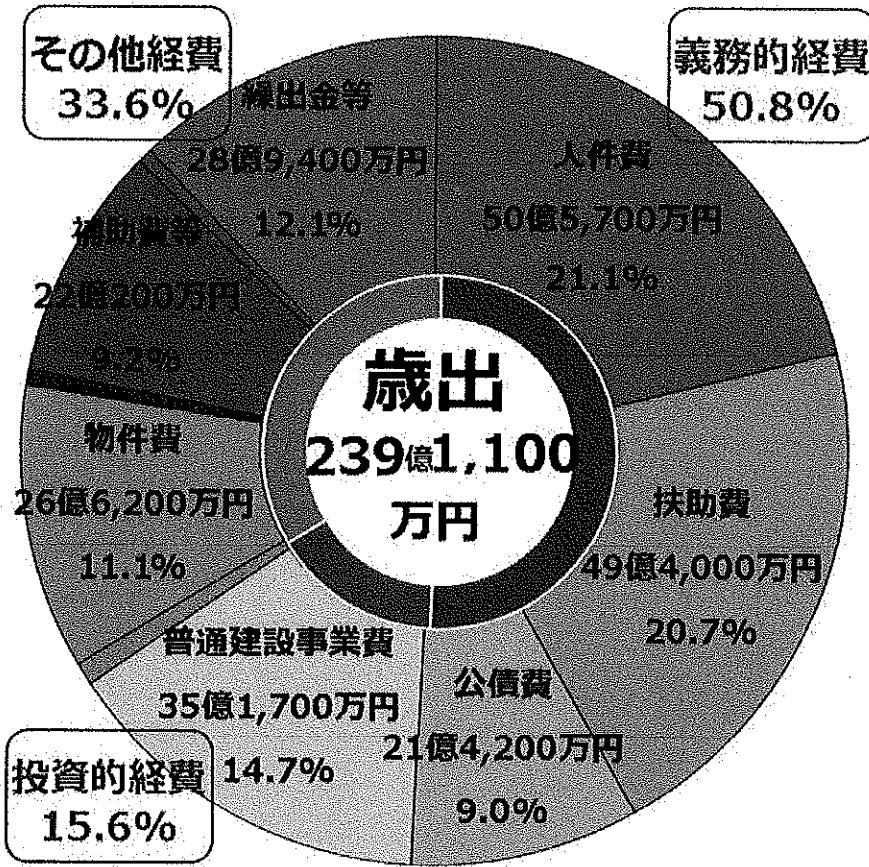


2

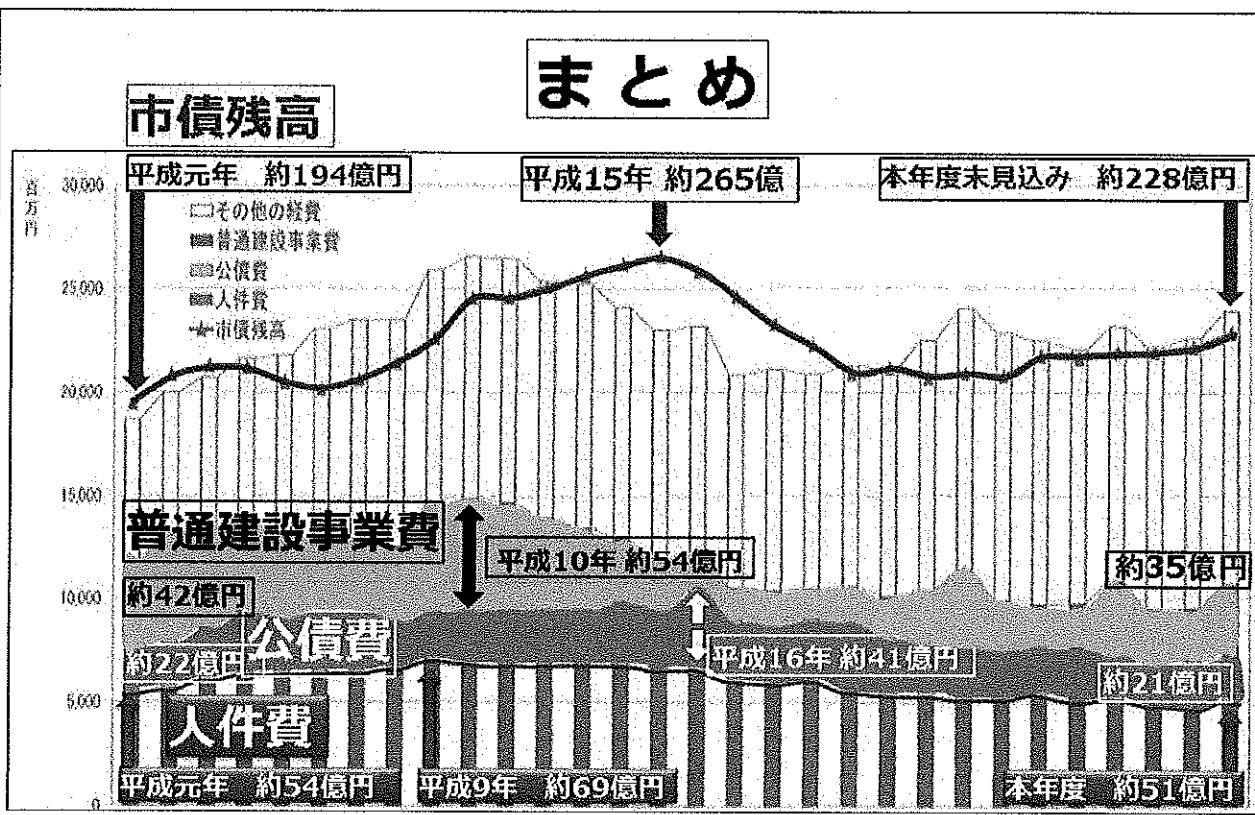
平成30年度 予算の概要



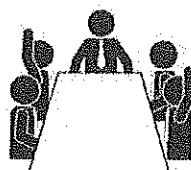
平成30年度 予算の概要



まとめ



新規主要事業&審議内容の概要



《 総務消防委員会 》

新規主要事業&審議内容の概要 《 総務消防委員会 》

庁舎整備事業(新規)



完成した倉庫棟



解体工事が始まる北館棟等
(新庁舎建設予定地)



新庁舎本体
2020年4月完成予定

新規主要事業&審議内容の概要《総務消防委員会》

移住促進・空き家改修等補助金(新規)

香川県空き家バンク（かがわ住まいネット）登録物件の改修工事や家財道具の処分に対して補助金を交付する制度



改修工事は上限100万円 家財処分は上限10万円
それぞれ補助対象事業費の2分の1の補助金



新規主要事業&審議内容の概要《総務消防委員会》

審議内容

空き家から

- 空き家バンクへ登録する戸建住宅に耐震性がないと判断された場合、登録はできないと聞いたが市の対応は。

市当局

- 登録可能な物件かどうかを判断するため、香川県建築士会に事前相談し、建築士が所有者立ち合いで行う無料の現地調査を受けていただきたい。
- 本市には耐震診断・耐震改修工事等の補助制度もあるので必要に応じて活用していただくとともに、周知を図っていく。

空き家から

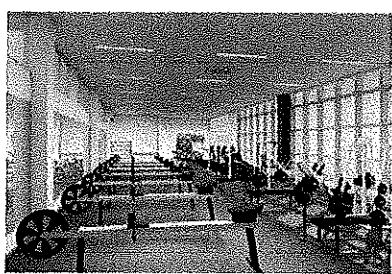
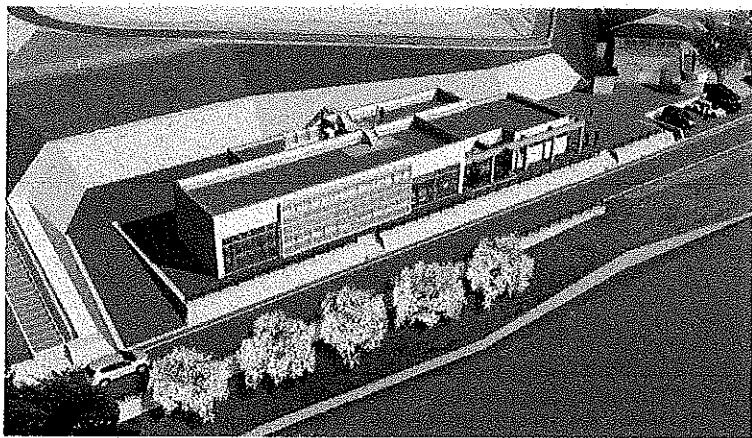
- 空き家バンク登録は場合によってハードルが高くなり補助を受けるまで手間がかかることがあるので、市当局は、制度を利用する市民に丁寧で分かり易い対応をして欲しい。

新規主要事業&審議内容の概要



《教育民生委員会》

新規主要事業&審議内容の概要 《教育民生委員会》 府中湖競技場トレーニングセンター整備事業(新規)



2020年東京五輪・パラリンピック事前合宿誘致、2022年全国高校総体の開催等に向け県と共に整備 2019年7月末完成予定

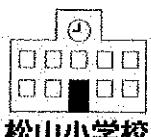
新規主要事業&審議内容の概要《教育民生委員会》

市立幼稚園の給食(新規)

- 昨年9月 坂出中央幼稚園で先行実施
- 今年9月 市立5幼稚園(林田・府中・松山・加茂・川津)実施へ



林田小学校



松山小学校



林田小・松山小のどちらかで調整中



林田幼稚園



府中幼稚園



松山幼稚園



加茂幼稚園



川津幼稚園

新規主要事業&審議内容の概要《教育民生委員会》

審議内容

経費から

- ・調理員等の衛生管理は。

市当局



- ・坂出中央幼稚園では調理業務員を始め、配達業務従事者等にも毎月2回検便検査を実施している。
- ・多発時期にはノロウィルス検査も行っており、今後実施する他の園にも同様の対応を依頼する。

経費から

- ・坂出中央幼稚園は食育教育の充実や保護者の負担軽減の観点からも好評。他園も円滑に給食が実施されるように努めて欲しい。

新規主要事業&審議内容の概要



《市民建設委員会》

新規主要事業&審議内容の概要 《市民建設委員会》

老朽危険空き家除却支援事業補助金(新規)



- ・本市の実態調査（H28年度）で倒壊等の危険性が高いと判定された空き家 110件
- ・まず危険度の最も高いEランク 34件、次にDランク 76件と、計画的に補助金を活用して危険空き家を取り除いていく



1戸当たり上限200万円(うち所有者負担1/5)

新規主要事業&審議内容の概要《市民建設委員会》

審議内容(ごみ処理手数料有料化事業について)

委員から

- ・ごみ減量化の市民意識は十分醸成・ごみ袋を無料にしている自治体も。ごみ袋価格の引き下げを検討してはどうか。



市当局

- ・ごみ排出量の低減は人口減も影響・市民1人当たりの削減量も約16%引き続き排出抑制意識の啓発に努めて行く。

委員から

- ・ごみ袋の販売収益を市民へ還元し、市民ニーズに即したサービス提供に努力して欲しい。

坂出市議会基本条例 (前文)

坂出市民から選挙で選ばれた議員により構成される坂出市議会は、同じく選挙で選ばれた坂出市長とともに、それぞれ市の代表機関を構成し、市民の多様な意見を把握しながら、市民の負託に応える責務があります。この2つの代表機関は、互いに健全な緊張関係を保つことにより、市民の意思を市政に的確に反映させるため、議論を深め協力しながら、坂出市としての最良の意思決定を導く共通の使命を有しています。

地方分権の流れは、確実に自治体に押し寄せており、その中にあって議決機関としての議会の果たすべき役割と責任は大きくなっています。

そこで議会は、地方自治の主体である市民とともに考え、行動し、市民の信頼に応えるべく、公正性と透明性の確保、積極的な情報の公開、議員間の自由な討議の展開、議員の資質向上、監視および評価機能の充実、政策立案および提言機能の強化が求められています。また、積極的な市民参加を推進し、多様な民意の的確な把握とともに、市民への説明責任と対話を重ねなければなりません。

議会は、市民とともにふるさとの豊かな自然を守り、先人が築き上げてきた歴史と固有の文化、さらにゆめ無限海橋のまち坂出を発展させ、次代に引き継がなければなりません。

そして、今を生きる市民の生活を守り、市民の輝かしい未来を確かなものにするために、市民福祉の向上に全力を尽くすことを誓い、議会および議員の果たすべき役割と責務を明確にするため、この条例を制定するものです。

市議会の概要

1. 市議会の構成

(1) 議員定数 条例定数：20人（任期：平成27年5月2日～31年5月1日）

(2) 議会構成

①議会運営委員会：7人

②常任委員会（任期2年）

名 称	定数	所管事項
総務消防委員会	7人	総務部、出納局および消防の所管に属する事項ならびに他の常任委員会の所管に属さない事項
教育民生委員会	7人	健康福祉部、市立病院および教育委員会の所管に属する事項
市民建設委員会	6人	市民生活部、建設経済部および農業委員会の所管に属する事項

③特別委員会

- ・決算審査特別委員会（8人）

※毎年9月定例会で設置し、閉会中の継続審査を行っています。

- ・坂出北フルインター建設促進特別委員会（8人）

※平成27年6月29日設置

④その他

- ・広報広聴委員会（8人）

※議会報告会の開催や議会だよりの編集など文字通り議会の広報広聴全般を担います。

(3) 会派構成（平成30年4月1日現在）

市民グループ 未来の会	新政会	公明党議員会	市民の声
8人	4人	2人	2人
改進の会	日本共産党 議員会	新 緑	市民と共に
1人	1人	1人	1人

2. 会議の開催状況（平成29年）

(1) 本会議

回	会期日数			本会議 日数	一般 質問者	延べ審議時間
1	定例会	23日間	(3月2日～24日)	5日	7人	11時間40分
2	臨時会	1日間	(5月18日)	1日	—	1時間
3	定例会	16日間	(6月8日～23日)	5日	7人	7時間39分
4	定例会	21日間	(9月7日～27日)	5日	9人	11時間 2分
5	定例会	18日間	(12月5日～22日)	5日	8人	10時間15分

*議決の状況（平成29年中）

区分	市長提出議案							議会提出議案			
	予算	条例	専決処分	決算	選任・任命	その他	諮問	条例	意見書	決議	その他
可決	31	16				12			1		
否決											
承認			3								
認定				12							
同意					8		1				
継続審査				12							

※9月定例会において決算認定議案12件を継続審査とした。

*意見書・決議の議決状況（平成29年）

議決年月日	件名	陳情・議員 発議区分
12月22日	道路整備に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書	議発

(2) 委員会

委員会名	開催回数	うち開会中	うち閉会中
議会運営委員会	20	8	12
総務消防委員会	10	5	5
教育民生委員会	10	5	5
市民建設委員会	9	5	4
坂出北フルインター建設促進特別委員会	2	1	1
決算審査特別委員会	7	1	6

3. 行政視察（平成29年）

委員会名	日程	視察先	視察項目
議会運営委員会	7月5日～7日	神奈川県藤沢市	議会報告会、意見交換会について
		神奈川県南足柄市	タブレットを導入した議会運営について
		静岡県藤枝市	予算審査、決算審査のあり方について
総務消防委員会	10月18日～20日	佐賀県鳥栖市	鳥栖市人口ビジョンについて
		佐賀県鹿島市	鹿島ニューディール構想について
		長崎県佐世保市	本庁舎1階窓口のリニューアルについて
教育民生委員会	10月30日～11月1日	岐阜県多治見市	インクルーシブ教育について
		静岡県三島市	健幸の取り組みについて
		大阪府豊中市	走井学校給食センターについて
市民建設委員会	10月31日～11月2日	和歌山県有田市	有田市原産地呼称管理制度について
		大阪府門真市	立地適正化計画について
		兵庫県加古川市	加古川市民27万人の力で20%ごみ減量を！事業について

4. 議会改革

《議会基本条例案の市民説明会から条例制定・施行（運用）に至る主な経緯》

平成24年

日付	会議等	主な協議内容等
3月28日～31日	市民への説明会	中学校区単位に市内4箇所で条例素案について内容を説明するとともにご意見を聴取。
5月17日	臨時会	議会基本条例を可決。
6月11日～8月13日	議運（基本条例の運用協議）①～⑪	条例、工程表、運用方針、実施要領、要領及び要綱案を元に精力的に協議を重ねた。

8月8日	議場の配置換え	議長から見て左右に並べ替え作業。
8月27日	委員会の配列変更	今回から傍聴議員席や記者席等の配置を変更。
8月30日	議員研修会（告示日）	議員総会の形で初の実施。＊理事者の議案説明
9月6日	定例会開会	新配置で雰囲気が大きく変化。
	広報広聴委員会（初）	正副委員長の互選。議会報告会の日程、報告会内容、班編成、役割分担、チラシ配布等の協議。
9月12日 ～13日	個人質問	初の一問一答方式での実施。 ※9人中8人が一問一答方式を選択。
9月～11月	決算審査特別委員会	決算審査の充実を図るため、委員構成を8人から11人に変更し、審査対象は一般会計に加え、特別会計及び企業会計を加えた全会計とした。
10月31日	議会報告会①	1班：水道局大会議室で開催、市民参加23人 2班：与島開発総合センター、28人
11月1日	議会報告会②	1班：市民ふれあい会館、33人 2班：白峰中体育館、16人 計100人の市民参加
12月3日	議会運営委員会	初めて意見書に係る陳情者の意見陳述を実施。

平成25年

日付	会議等	主な協議内容等
2月25日	議員研修会	新年度予算新規主要事業について、当局より説明を受ける。
3月25日	3月定例会	議会の会議、常任委員会等に出席した際に支給される費用弁償を廃止する条例改正案を可決した。
4月25日	議会報告会①	1班：坂出中学校体育館で開催、市民参加17人 2班：瀬居中学校体育館、6人
4月26日	議会報告会②	1班：金山集会所、20人 2班：白峰中体育館、13人 計56人の市民参加
5月20日	臨時会	正副議長選出に当たって初の立候補制を実施し、所信表明会を開催する。
10月22日	議員研修会	議員定数の見直しを検討するに当たって、早稲田大学マニフェスト研究所より中村健氏を招聘し、「市議会議員の定数を考える」をテーマにした講演を受講する。
10月28日 ～11月2日	議会報告会	今回から3班体制で、前期・後期に分けて市内12地区で開催することとなった。
		A班：10月30日 川津公民館 参加9人
		10月31日 林田公民館 参加46人
		B班：11月 1日 府中公民館 参加28人
		11月 2日 西部つどいの家 参加18人
		C班：10月28日 西庄公民館 参加28人
		11月 2日 東部集会所 参加11人
		計140人の市民参加

12月20日	12月定例会	議員定数の見直しについて協議、検討した結果、次の一般選挙より、定数22人から2人削減の20人とする条例改正案を可決した。
--------	--------	--

平成26年

日付	会議等	主な協議内容等
4月18日 ～26日	議会報告会	3班体制で、市内6地区で開催した。 A班：4月25日 松山公民館 参加34人 4月26日 与島開発総合センター 参加30人 B班：4月21日 加茂公民館 参加26人 4月24日 市民ふれあい会館 参加39人 C班：4月18日 王越公民館 参加20人 4月26日 福江公民館 参加24人 計173人の市民参加
6月	議会改革度ランキ ング	日本経済新聞社産業地域研究所が行った市区議会の改革度調査で全国131位(前回795位)、県内1位(前回最下位)、四国では3位(前回最下位)となり前回ランキング(2012年)から大幅に上昇した。
8月	議会運営委員会	平成27年5月の改選を前に、議会基本条例の見直し作業に着手した。
9月12日	教育民生委員会	陳情書を初めて常任委員会に付託し、審議を行った。
10月27日 ～30日	議会報告会	3班体制で、市内6地区で開催した。 A班：10月27日 川津公民館 参加42人 10月29日 林田公民館 参加58人 B班：10月28日 西部つどいの家 参加38人 10月30日 府中公民館 参加45人 C班：10月27日 西庄公民館 参加19人 10月28日 東部集会所 参加12人 計214人の市民参加

平成27年

日付	会議等	主な協議内容等
5月2日	市議会改選	4月に行われた市議会議員選挙によって選出された新しい議員構成により、第19期の坂出市議会がスタート。
6月	本会議録画映像の インターネット配 信を開始	市議会をより身近に感じてもらうために、本会議一般質問の録画映像のインターネット配信を開始した。 ※KBNによる放送は生放送のみとなり、再放送は中止となった。

7月	議会運営委員会	議会運営委員会を中心に、議会基本条例第23条第1項に基づき、この条例の検証作業に着手した。
10月27日 ～30日	議会報告会	3班体制で、市内6地区で開催した。 A班：10月27日 与島開発総合センター 参加35人 10月27日 松山公民館 参加30人 B班：10月27日 加茂公民館 参加15人 10月29日 市民ふれあい会館 参加28人 C班：10月29日 王越公民館 参加23人 10月30日 金山集会所 参加22人 計153名の市民参加
11月	議会運営委員会	議会基本条例の検証作業において、来年度より議会報告会を市内12地区で4月の同時期に開催することを決定した。
12月22日	12月定例会	本市議会において初となる議員発議による政策的条例「坂出市歯と口腔の健康づくり推進条例（案）」を可決した。

平成28年

日付	会議等	主な協議内容等
4月18日 ～28日	議会報告会	3班体制で、市内12地区で開催した。 A班：4月19日 本浦公民館 参加14人 4月20日 林田公民館 参加19人 4月25日 川津公民館 参加17人 4月28日 松山公民館 参加18人 B班：4月18日 西部つどいの家 参加29人 4月20日 府中公民館 参加8人 4月26日 加茂公民館 参加14人 4月27日 市民ふれあい会館 参加36人 C班：4月18日 西庄公民館 参加27人 4月21日 王越出張所 参加18人 4月23日 東部集会所 参加23人 4月25日 福江公民館 参加25人 計248名の市民参加
6月	議会運営委員会 各常任委員会	将来発生が予想される南海トラフ地震に備えるため、災害発生時の市議会と議員の対応をルール化した「坂出市議会災害対策会議設置要綱」、災害発生時の議員の活動を定めた「坂出市議会災害対策行動マニュアル」を策定した。 議会基本条例の見直しを受け、各常任委員会において、各種団体との意見交換会、政策提言を見据えた年間の研究テーマを設定した。

11月	常任委員会と各種団体との意見交換会	各常任委員会で設定した研究テーマに基づき、市内の各種団体と意見交換を実施した。 総務消防委員会 11月18日 市内各自主防災組織 教育民生委員会 11月9日 P T A連絡協議会幼稚園部会、保育所保護者会連合会 市民建設委員会 11月14日 坂出商工会議所
12月	議会運営委員会	政務活動費マニュアルの見直しを行い、平成29年度交付分より、従来の收支報告書に加えて支出整理簿、証拠書類（領収書等）及び各種実施報告書等についてもホームページ上で公開することとした。
1月31日	教育民生委員会	各種団体との意見交換会において出された意見、要望等を精査し、研究を進め「公立幼稚園における給食及びクラス編成に関する提言書」を作成。本市議会において初となる常任委員会からの提言書を市長へ提出した。
3月21日	総務消防委員会 市民建設委員会	教育民生委員会と同様に「自主防災組織活動の活性化に向けた提言書」、「坂出ブランド認定制度に関する提言書」をそれぞれ市長へ提出した。

平成29年

日付	会議等	主な協議内容等
4月17日 ～24日	議会報告会	3班体制で、市内12地区で開催した。 A班：4月17日 王越出張所 参加17人 4月19日 西部つどいの家 参加22人 4月22日 松山公民館 参加20人 4月24日 川津公民館 参加29人 B班：4月17日 西庄公民館 参加32人 4月18日 与島開発総合センター 参加38人 4月18日 加茂公民館 参加14人 4月20日 金山集会所 参加32人 C班：4月18日 市民ふれあい会館 参加15人 4月19日 林田公民館 参加39人 4月20日 府中公民館 参加15人 4月22日 東部集会所 参加30人 計303名の市民参加
2月20日	常任委員会と各種団体との意見交換会	各常任委員会で設定した研究テーマに基づき、市内の関係団体と意見交換を実施した。 市民建設委員会：坂出園芸センター

3月22日	議会運営委員会	選挙公営制度のうち、選挙公報については次期選挙からの実施を目指すことを決定し、10月2日市長に要望した。その後、3月定例会において、平成30年度一般会計予算案（選挙公報印刷費）を可決した。
3月23日	常任委員会と各種団体との意見交換会	各常任委員会で設定した研究テーマに基づき、市内の関係団体と意見交換を実施した。 教育民生委員会：東部小学校、 坂出市学校給食会、 学校給食調理業務委託業者

5. 政務活動費

政務活動費とは、地方自治法第100条第14項、15項及び16項の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、議会における会派（所属議員が1人の場合を含む）または個人に対して交付されるもので、自治体によってその額は異なっています。また議長に対して収支報告書の提出が義務付けられています。

坂出市では会派の所属議員数に年額250,000円を乗じた金額がその年度に会派に交付されますが、使用しなかった分は市に返還することになっています。

政務活動費の交付及び使途基準については、「坂出市議会政務活動費の交付に関する条例」及び「坂出市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則」に定められています。

坂出市議会では、各会派が政務活動費を適正に執行するよう「政務活動費マニュアル」を定め、使途基準をさらに明確にするとともに使途について議会ホームページで公開しています。また、平成28年12月にマニュアルの見直しを行い、平成29年度交付分より、従来の収支報告書に加えて支出整理簿、証拠書類（領収書等）及び各種実施報告書等についてもホームページ上で公開することとしています。

資料3

坂出市議会議員名簿

平成30年4月1日現在

番号	氏名	期数	所属委員会	所属会派
1	植原 泰	1	総務消防・坂北フル・広報	市民と共に
2	脇 芳美	2	市民建設・坂北フル	新緑
3	東原 章	1	議運・教育民生・決算	市民グループ未来の会
4	鳥飼 年幸	1	市民建設・坂北フル・決算・広報	市民グループ未来の会
5	若谷 修治	2	教育民生・坂北フル・広報	市民グループ未来の会
6	村井 孝彦	2	議運・総務消防・広報	市民グループ未来の会
7	齊藤 義明	2	総務消防	市民の声
8	出田 泰三	2	議運・教育民生・坂北フル・決算・広報	市民の声
9	茨 智仁	2	教育民生・坂北フル・決算	新政会
10	大藤 匡文	3	市民建設	市民グループ未来の会
11	前川 昌也	3	総務消防・坂北フル・決算	市民グループ未来の会
12	植條 敬介	4	総務消防・決算	市民グループ未来の会
13	野角 満昭	4	市民建設	日本共産党議員会
14	若杉 輝久	6	議運・市民建設・坂北フル・広報	公明党議員会
15	松成 国宏	8	教育民生・広報	公明党議員会
16	楠井 常夫	3	総務消防・広報	新政会
17	吉田 耕一	4	議運・総務消防	新政会
18	大前 寛乗	4	議運・市民建設・決算	市民グループ未来の会
19	山条 忠文	7	教育民生・決算	改進の会
20	東山 光徳	9	議運・教育民生	新政会

* 「議運」は議会運営委員会、「坂北フル」は坂出北フルインター建設促進特別委員会、
「決算」は決算審査特別委員会、「広報」は広報広聴委員会をそれぞれ略したもので
す。